外国語活動（教科型）　学習指導案

第５学年２組　34 名　　授業者　T1　　HRT　　小山　裕理

T2 ﾊﾟﾜｰｱｯﾌﾟﾘｰﾀﾞｰ清水由美子

単元名　Dream 5-6　おすすめの旅行プランを立てよう

＜We Can! 1　Unit 6　I want to go to Italy.（**行ってみたい国や地域，旅行，生活**）＞

１　単元について

【単元観】

本単元は、学習指導要領外国語（平成 29 年）（3）話すこと［やり取り］イ，（5）書くこと アの内容を受けて設定したものである。行きたい地域について友達と尋ねあったり，お勧めしたい地域の特徴やよさを紹介したりする活動を通して，したいことやできることを伝える表現に慣れ親しむものである。単元の最後には，旅行会社と旅行者に分かれておすすめプランについてのやり取りをする活動を設定している。また，そこで得た情報や自分の考えを，語句を選んで書き写す活動を通して，書くことにも慣れ親しませる。

主な使用表現として，I want to ～. という自分の思いを伝えたり，友だちとのコミュニケーションなどで頻繁に使ったりする表現を扱っている。そのため，自分のおすすめの地域のことを伝えたい，友達がしたいことを聞きたいというコミュニケーションへの関心を高め，それを適切な表現で伝えようという意欲を引き出していくことができる単元である。

また，地域のよさを紹介するために，既習の You can ～. や It's＋(様子をあらわす形容詞). という表現を使い，今までに自分や友だちなどごく身近な存在について述べていたことを，より広い視点から活用する内容となっている。

【児童観】

本学年の児童は，第１，２学年時に年間７時間，第３，４学年時に年間 35 時間の外国語活動を学んできている。（１，２年は裁量時間，３，４年は先行実施）。また，第３学年からは毎日各学級で「ひとくち英語」に取り組み，外国語に触れている。

本学級の児童は９月に実施されたアンケートにおいて「アルファベットを読むことができる。」88%，「英語を書くときに書き方のきまりを守る。」91%，「英語を書くときに並べる順番を考えながら書く。」85%と，前回より読むこと書くことにおいては，肯定的評価が上昇している。一方で，「授業以外でも英語を使ってみたい」58%，「相手の言ったことにうなずいたり，英語で返事したりしている。」61%，「英語でやり取りや発表をするときには，自分の考えや気持ちなどを伝えている。」64%と肯定的評価が前回より低下している。以上のことから，英語を読んだり，書いたりすることにおいては段階的に書くことを体験することで自信を持っているが，日ごろから英語に慣れ親しむ実践的なやり取りや発表の場においては，学習したことを生かして，自分の考えや気持ちを表現することが難しい児童がいることが分かった。

【指導観】

指導に当たっては，見通しの場面では，単元末での言語活動の良いモデルを見せ，どのような表現を使ったりどのような工夫を行ったりすれば，相手に自分のプランの魅力が伝わるかを意識させる。

協働の場面では，指導者がやり取りのモデルを示し，話す内容だけでなく，話し方や表情なども含めたコミュニケーションの望ましい姿を見せることで，児童のコミュニケーションの態度の育成を図る。また，地域のよさを紹介する表現では，can や様子を表す形容詞等の既習表現を活用することで，自分が伝えたいことが今までに学んだことを活用すれば相手に伝わるという喜びを味あわせて学びに向かう姿勢を育てていく。そして，学級担任が積極的に英語を使おうとすることで，児童が間違いを恐れず進んでコミュニケーションを図ろうとする雰囲気作りを行っていく。やり取りの場面では，問いかけに対して答えるだけの一方通行のやり取りではなく，反応や感想，問い返しなどをして話を続けることを促し，児童が日常生活でも英語を使う場面に遭遇した時に，自信をもってやり取りをすることができる土台を作っていく。書く場面では，まだ学習の初期段階であることを踏まえ，書く活動を単元当初から徐々に取り入れていき，カードに書かれた語から自分の思いに合う語を選択して書き写すことで，無理なく表現させる。

振り返りの場面では，単元を通して新しく知ったことや気付いたこと，自分がどのようなことに興味をもって学習し，これからどのような力を身に付けていきたいかなど，振り返りの視点を示して振り返りカードに記述させるようにする。

２　単元の目標

○　他者に配慮しながら，行きたい国や地域について説明したり，自分の考えを整理して伝え合ったりしようとする。　【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

○　国名や行きたい場所について，聞いたり言ったりする。また，それらを書き写す。　【外国語への慣れ親しみ】

○　行きたい国や地域について理由も含めて伝え合う。　【外国語への慣れ親しみ】

○　世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。　【言語や文化に関する気付き】

＜関連する学習指導要領（平成 29 年）における領域別目標（太字は単元の重点目標）＞

聞くこと	イ　ゆっくりはっきりと話されれば，日常生活に関する身近で簡単な事柄について，具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
読むこと	イ　音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。
話すこと（やり取り）	**イ　日常生活に関する身近で簡単な事柄について，自分の考えや気持ちなどを，簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。**
話すこと（発表）	ウ　身近で簡単な事柄について，伝えようとする内容を整理した上で，自分の考えや気持ちなどを，簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。
書くこと	ア　大文字，小文字を活字体で書くことができるようにする。また，語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

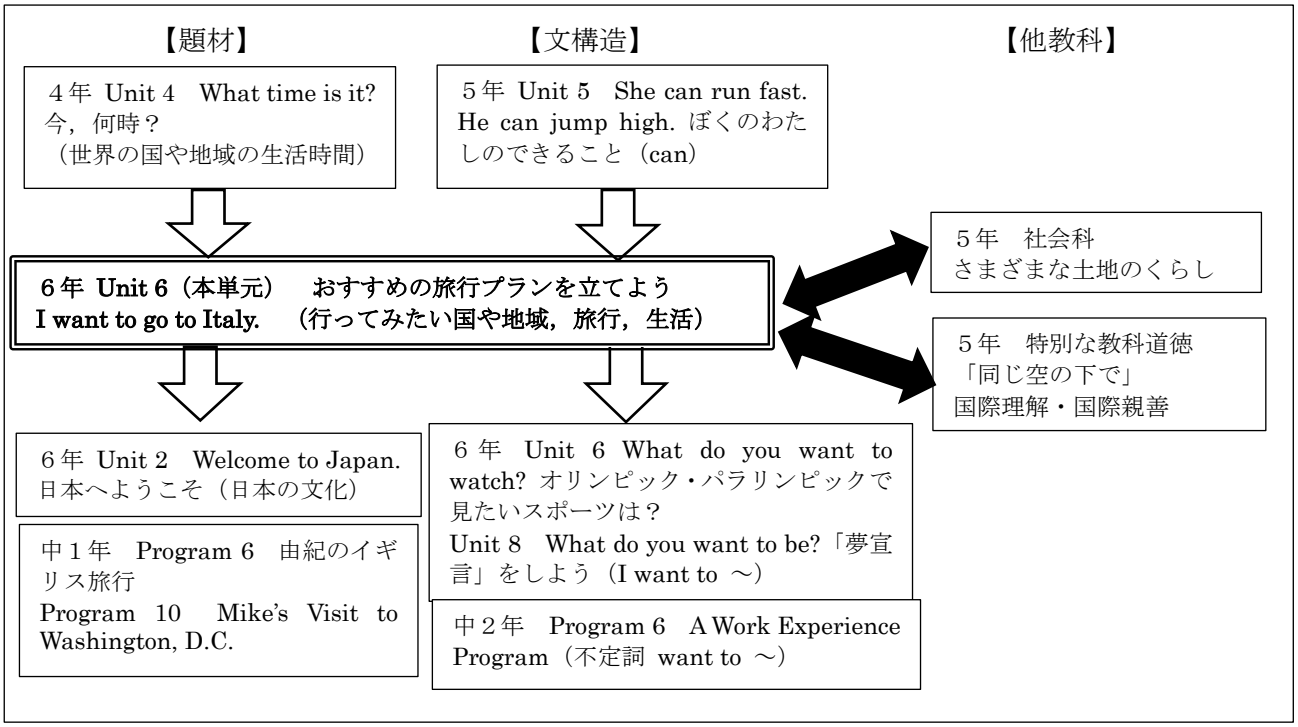
３　単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
①他者に配慮しながら，行きたい国や地域について説明したり，自分の考えを伝え合ったりしようとしている。	①国名や行きたい場所について，聞いたり言ったりしている。 ②国名や行きたい場所を表す語句や表現を書き写している。 ③行きたい国や地域について説明したり，自分の考えを理由も含めて伝え合ったりしている。	①世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付いている。

４　付けたい資質・能力

主体性	単元のゴールである，お勧めしたい旅行先や行きたい旅行先についての紹介ややり取りまでの見通しをもち，どのような力を付け，どのように表現していくかを考え，既習を活かしながら学習活動に取り組むことができる。
コミュニケーション能力	相手に伝わりやすい表現や工夫を考えながら，旅行先としておすすめしたい国や地域について言葉や簡単な英文で説明したり，行きたい国や地域についての自分の考えや思いを伝え合うことができる。
メタ認知	自分が伝えたいことを新しく学んだ表現や既習表現を活用し，工夫しながら伝えたことを振り返る。また，友達とやり取りすることで，自分の考えを広げたり深めたりする力が付いたことを客観的に振り返り，今後の学習や実の場での活用への意欲へつなげることができる。

５　単元関係図



６　単元ゴール

「私のおすすめの旅行場所」紹介	
コミュニケーションの目的・場面・状況	友達や ALT の先生に，自分のおすすめの旅行先を紹介するために，パンフレットを作成し，地域ごとの旅行会社グループに分かれて旅行先とお勧めポイントを紹介するやり取りを行う。
目指す発話例	A1/2/3: Hello.　B1/2/3: Hello. A1:（パンフレットを提示して）Hatsukaichi city is very nice.　You can see Itsukushima Shrine.　It's great.　You can eat Momiji manju.　It's sweet. You can buy shamoji.　It's a nice gift.　　B1/2/3: Oh, good. A2: Kaita town is very nice.（同様に A2, A3 が紹介をする。） A1/2/3: Where do you want to go? B1:（3 つのパンフレットから選択して）I want to go to Hatsukaichi city. A1/2/3: Why?　B1: I want to eat Momiji manju. A1: Thank you.　This is a pamphlet.　Here you are. B1: Thank you.　A1: Thank you very much.　Have a nice trip. （B2, B3 も同様に選ぶ）

７　言語材料（下線は新出）

主な表現	主な語句
<u>Where do you want to go?</u>　<u>I want to go to (Italy).</u>　Why?　<u>I want to [see / go to / visit] (the Colosseum).</u>　<u>I want to eat (pizza).</u>　<u>I want to buy (olive oil).</u>　<u>It's [exciting / delicious / beautiful / great / fun].</u>	国　(America, Australia, Belgium, Brazil, Canada, China, Egypt, Finland, France, Germany, India, Ireland, Italy, Japan, Korea, Peru, Russia, Spain, Thailand, the UK), 状態・気持ち (beautiful, delicious, exciting, fun), 動作 (visit, see, buy, eat), where, coffee

８　単元計画（全８時間）

時	学習活動	評価規準（評価方法）
1	**課題の設定**　**いろいろな国について知ろう。** ○【Teachers' Talk】先生のお勧めの旅行先 **㊥この単元で取組む課題を知り，単元の見通しをもつ。** ○【Let's Watch and Think 1】映像を見て，有名な建物や食べ物などについて，わかったことをメモしよう。(p.42) ○「What country? クイズ」(PP 教材) ○【Jingle】Countries Jingle（p.48） ○「自分が行きたい国を言ってみよう。」 ○【Let's Read and Write 2】行きたい国を例に倣って書いてみよう。（ワークシート Unit 6-2） Where do you want to go?　I want to go to (Italy). ○国 (America, Australia, Belgium, Brazil, Canada, China, Egypt, Finland, France, Germany, India, Ireland, Italy, Japan, Korea, Peru, Russia, Spain, Thailand, the UK)	【気①】世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付いている。 【慣①】国名や行きたい場所について，聞いたり言ったりしている。 【慣②】国名や行きたい場所を表す語句や表現を書き写している。 （行動観察，誌面・ﾜｰｸｼｰﾄ，振り返りカード）
2	**情報の収集**　**行きたい国やその理由をたずねたり答えたりしよう。** ○【Jingle】Countries Jingle（p.48） ○【Sounds and Letters】国の名前と国旗をつなごう。（ワ Unit 6-10） ○【Small Talk】理由を聞いて，先生の行きたい地域をあてよう。 ○【Chant】Where do you want to go?（ｵﾘｼﾞﾅﾙ国①） ○【Let' s Watch and Think 2】インタビューを受ける人物がどのような国に行き，何をしたいのかを考えよう。(p.44) ○「行きたい国やその理由を尋ねたり答えたりしよう。」 ○「自分がおすすめしたい旅行先を決めよう。」 A: Where do you want to go?　B: I want to go to (Italy).　A: Why? B: I want to [see / go to / visit] (the Colosseum).　I want to eat (pizza). I want to buy (olive oil)　○国　○動作 (visit, see, buy, eat)	【慣①】国名や行きたい場所について，聞いたり言ったりしている。 （行動観察，誌面・ワークシート，振り返りカード）
3	**情報の収集→整理・分析** **自分が行きたい地域やその理由を伝え合おう。** ○【Sounds and Letters】　p（p.44-45） ○【Chant】Where do you want to go?（ｵﾘｼﾞﾅﾙ国②） ○【Small Talk】行きたい国や地域 ○【Let's Listen】どこの国かについて考え，国旗に○をつけよう。(p.47) ○【Let's Chant】Where do you want to go?　(p.43) ○「自分が行きたい国とその理由を伝え合おう。」 ○「自分がおすすめしたい地域でできることを考えよう。」 （ワークシート Unit 6-3 をメモとして活用） 第２時までの表現　It's [exciting / delicious / beautiful / great / fun]. ○状態・気持ち (beautiful, delicious, exciting, fun)　○国　○動作	【慣③】行きたい国や地域について説明したり，自分の考えを理由も含めて伝え合ったりしている。 （行動観察，誌面・ワークシート，振り返りカード）
4	**情報の収集→整理・分析** **おすすめの地域でできることを言ってみよう。** ○【Sounds and Letters】　q（p.46-47） ○【Chant】Where do you want to go?（ｵﾘｼﾞﾅﾙ③） ○【Small Talk】先生のおすすめの地域 ○【Let's Watch and Think 3】映像を見て，わかったことを線で結ぼう。(p.45) ○【Let's Chant】②It's a nice country.（p.43） ○「自分が選んだ地域の名所・食べ物・お土産でおすすめしたいものを	【慣③】行きたい国や地域について説明したり，自分の考えを理由も含めて伝え合ったりしている。 （行動観察，誌面・ワークシート，振り返りカード）

	選んで言ってみよう。」（ワークシート Unit 6-4 活用） France is very nice.　You can see the Eiffel Tower.　You can eat croissants. You can buy French chocolate.　〇国　〇動作	
5	**まとめ・創造・表現** **「おすすめの旅行先」紹介パンフレットをかこう。** 〇【Sounds and Letters】r（p.48-49） 〇【Let's Chant】②It's a nice country.（p.43） 〇【Small Talk】先生のパンフレット紹介 〇「『おすすめの旅行先』紹介パンフレットをかこう。」 Hiroshima is very nice.　You can see the A-bomb Dome. You can eat okonomiyaki.　You can buy Momiji manju..	【慣①】国名や行きたい場所について，聞いたり言ったりしている。 【慣②】国名や行きたい場所を表す語句や表現を書き写している。 （行動観察，パンフレット，振り返りカード）
6	**まとめ・創造・表現** **「おすすめの旅行先」をグループで紹介しよう。** 〇【Let's Chant】②It's a nice country.（p.43） 〇【Chant】Where do you want to go?（ｵﾘｼﾞﾅﾙ③） 〇【Small Talk】行きたい国や地域とその理由 〇【Let's Watch and Think 5】映像を見て，どこの国かについて考えて，国旗に丸をつけよう。（p.48） 〇「友だちに伝わるような紹介の仕方を考え，グループでやり取りしよう。」 第７時と同じ表現	【コ①】他者に配慮しながら，行きたい国や地域について説明したり，自分の考えを伝え合ったりしようとしている。 【慣③】行きたい国や地域について説明したり，自分の考えを理由も含めて伝え合ったりしている。（行動観察，振り返りカード）
7 本 時	**まとめ・創造・表現→振り返り** **「おすすめの旅行先」を紹介しよう。** 〇【Chant】Where do you want to go?（ｵﾘｼﾞﾅﾙ③） 〇【Small Talk】先生おすすめの旅行先紹介 （指導者同士，指導者と児童のやり取り） 〇【Let's Chant】②It's a nice country.（p.43） 〇「『おすすめの旅行先』を紹介し合おう。」 **㊀相手意識・目的意識をもって自分の思いや考えを伝える。** 〇「やり取りを通して行きたいと思った旅行先とその理由を書こう。」 **㊁内容面と言語面についてふり返る。** A1: Hatsukaichi city is very nice.　You can see Itsukushima Shrine.　It's great.　You can eat Momiji manju.　It's sweet.　You can buy shamoji.　It's a nice gift.　B1/2/3: Oh, good. A1/2/3: Where do you want to go?　B1: I want to go to Hatsukaichi city.　A1/2/3: Why?　B1: I want to eat Momiji manju. A1: Thank you.　This is a pamphlet.　Here you are. B1: Thank you.　A1: Thank you very much.　Have a nice trip.	【コ①】他者に配慮しながら，行きたい国や地域について説明したり，自分の考えを伝え合ったりしようとしている。 【慣②】国名や行きたい場所を表す語句や表現を書き写している。 【慣③】行きたい国や地域について説明したり，自分の考えを理由も含めて伝え合ったりしている。 （パフォーマンス［やり取り］，ワークシート，振り返りカード）
8	**まとめ→振り返り** **学んだことをふり返ろう。** 〇〔力試し Write/Listen〕 ・おすすめの旅行先とそこでできることの聞き取り （【Let's Watch and Think 3】p.45 活用） ・アルファベット小文字（穴埋め 10 問） ・行きたい国やしたいこと（単語選択） 〇【Let's Watch and Think 4 / Let's Read and Write 5,6,7】映像とポスターを見て，わかるところに線を引こう。（p.46）（ワ Unit 6-5,6,7）	【慣①】国名や行きたい場所について，聞いたり言ったりしている。 【慣②】国名や行きたい場所を表す語句や表現を書き写している。 （行動観察，評価問題，ワークシート，振り返りカード）

	○【STORY TIME】Maria の家族紹介 ●単元ふり返りカードの記入 **⊗内容面と言語面についてふり返る。**	

９　本時の学習　（第７時）

（１）本時の目標

○　他者に配慮しながら，行きたい国や地域について説明したり，自分の考えを整理して伝え合ったりしようとする。　【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

○　行きたい国や地域について理由も含めて伝え合う。また，それらを書き写す。

【外国語への慣れ親しみ】

（２）準備物

タブレット【デジタル教材（We can! 1），自作 PP 教材】，教師用絵カード，表現カード，パンフレットモデル（指導者），作成したパンフレットとそのコピー（児童）

（３）学習の展開

過程	学習活動	指導上の留意事項（◇） ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て	評価規準 （評価方法）
導入	○挨拶 ・挨拶をする。（指導者と・ペアで） ・曜日，日付，天気を言う。 ○【Chant】Where do you want to go? （ｵﾘｼﾞﾅﾙ③） ・児童が質問側，指導者が答える側でチャンツを言う。 ・役割を交代して言う。 ○【Small Talk】先生おすすめの旅行先紹介 ・指導者のお勧めの旅行先紹介を聞いたり，指導者とやり取りを行ったりすることを通して，本時の目標となるパンフレットを用いたやり取りの仕方を確認する。	◇はっきりとした声で，気持ちのよい挨拶を交わす。 ◇日直と児童全体，児童のペアでのやり取りを行わせる。 ◇英語の音を意識しながら，ジェスチャーを交えて一緒に言う。 ◇拡大したパンフレットを見せながら，児童の発表のモデルとなるようなやり取りを見せる。 ◇“Where do you want to go?” “I want to go to ～.” の表現カードを掲示し，対話の流れを確認する。	

※【やり取りの例】

T1:（パンフレットを見せながら）Okinawa is nice.　You can see turtles.　You can swim with turtles.　You can eat jimami tofu.　It’s peanuts tofu.　It’s yummy.
You can buy Shisa.　It’s very cute.

T2:（パンフレットを見せながら）Yamaguchi is nice.　You can see Hagi Hansha-ro.
It’s a world heritage.　You can eat barisoba.　It’s crispy and yummy.
You can buy Hagi grass.　It’s very beautiful

T1&T2:（児童に）Where do you want to go?　S1: I want to go to Yamaguchi.

T1&T2: Why?　S1: I want to eat barisoba.

T2: Oh, thank you.　This is a pamphlet.　Here you are.　S1: Thank you.

T2: Have a nice trip.　T1: Where do you want to go?（同様に数名の児童に尋ねる）

T2: Now let’s talk in pairs “Where do you want to go?”

S1: Where do you want to go?　S2: I want to go to ○○.

S1: Why?　（児童がペアで話を続ける。）

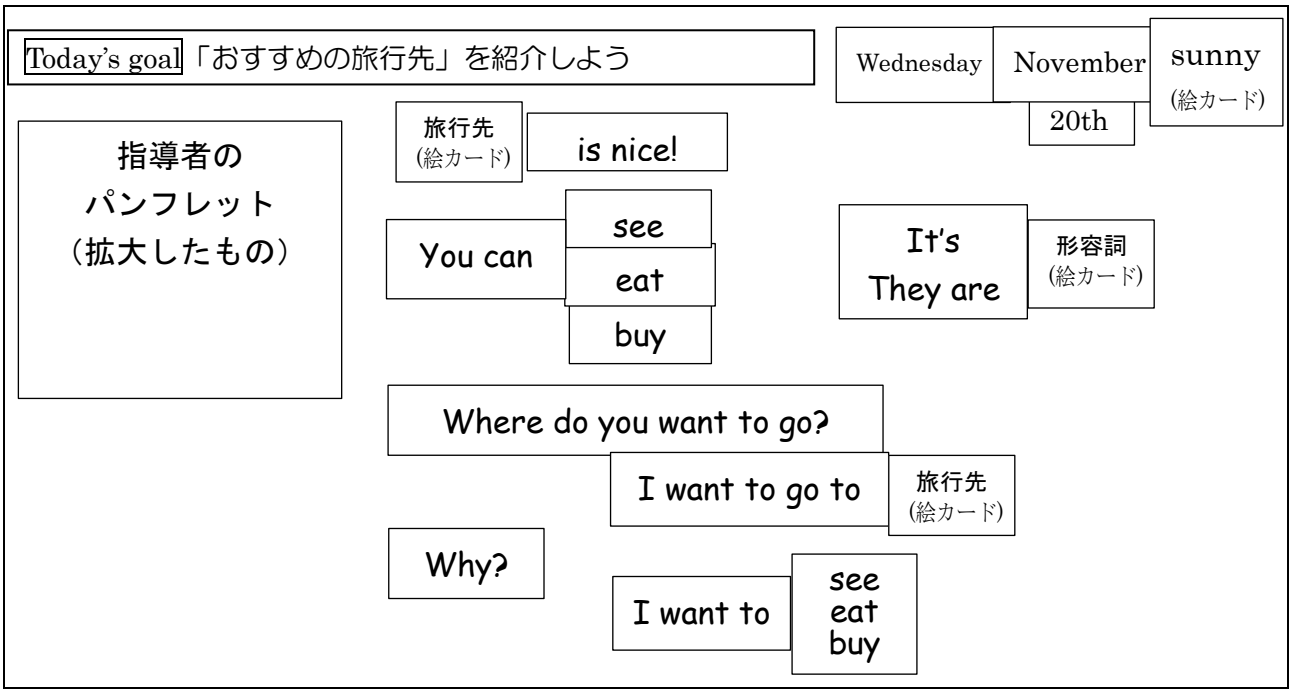
	○本時のめあてを立てる。 **「おすすめの旅行先」を紹介しよう。**		
展開	○【Let's Chant】②It's a nice country.（p.43） ・児童が You can – の表現，指導者が反応表現のパートでチャンツを言う。 ・役割を交代してチャンツを言う。 ・自分たちがおすすめする旅行先ならどんな言葉が入るかを考える。 ○「『おすすめの旅行先』を紹介し合おう。」 ・紹介の際の話し方やパンフレットの見せ方，反応の仕方など，意識したいことを考え，発表する。 ・A チーム（４グループ）が旅行会社（紹介），B チーム（４グループ）が旅行客になって，ペアグループを作り，パンフレットを見せたりジェスチャーをしたりするなどの工夫をしながら，やり取りを行う。 ・グループを変えて同様に行う。 ・伝わった表現や，良かった表現方法の工夫，英語で言いたくても表現できなかったこと等の困ったことについて，全体で交流する。 ・AB チームの役割を交代して，同様に２回やり取りを行う。 ・前回よりうまくやり取りできたことや，もっと伝えたかったことなどについて，全体で交流する。	◇"You can see / eat / buy ～." の表現カードを掲示し，表現を確認してから，一緒に言う。 ◇自分たちのプレゼン内容を見て，You can の後に何が入るかを考えさせる。 ◇部分的にゆっくり話す，ジェスチャーや表情をつける，写真を指差すなどの工夫のポイントに気付かせる。 ◇活動の際にペアグループが分かりやすいように，掲示等で工夫する。 ◆机間指導を行い，板書されている交流の流れを確認させる等，円滑にコミュニケーションが図れるように声掛けをする。 ◇できること紹介の順序を変えたり，相手に応じて説明を付け加えたりするなど，よい工夫をしているグループがあれば全体に紹介する。 ◇やり取りで使用した表現をカードで提示したり板書したりして，活用できる表現を挙げていく。 ◆机間指導を行い，指導者から質問するなどしてやり取りに加わりながら，うまくやり取りのできていない児童を支援する。 ◇使った既習表現や，ジェスチャーや表情等の工夫，反応の表現での良かったところを挙げさせる。	【コ①】他者に配慮しながら，行きたい国や地域について説明したり，自分の考えを伝え合ったりしようとしている。 【慣③】行きたい国や地域について説明したり，自分の考えを理由も含めて伝え合ったりしている。（パフォーマンス［やり取り］，振り返りカード）

★【めざす子どもの姿】
・相手に分かりやすく伝えるにはどう表現すればいいかを具体的に考え，工夫しながら，自分のお勧めの旅行先について紹介したり，行きたいと思った旅行先についてやり取りしたりしている。

A1: Hatsukaichi city is very nice.　You can see Itsukushima Shrine.　It's great.
　You can eat Momiji manju.　It's sweet.　You can buy shamoji.　It's a nice gift.
B1/2/3: Oh, good.（同様に A2, A3 が紹介して）A1/2/3: Where do you want to go?
B1: I want to go to Hatsukaichi city.
A1: Thank you.　This is a pamphlet.　Here you are.　B1: Thank you.
A1: Thank you very much. Have a nice trip.

<table>
<tr><td></td><td>○「やり取りを通して行きたいと思った旅行先とその理由を書こう。」
・やり取りでもらったミニパンフレットを見ながら，一番行きたいと思った場所とその理由を選ぶ。
・ワークシートに行きたい場所とその理由のうち一つを，なぞり書きと語彙選択をして書く。</td><td>◇活動の前に，黒板に掲示した表現カードで，どのような語順で書けばよいかを確認する。
◆机間指導を行い，表現を選択できない児童やうまく書き写すことのできていない児童を支援する。</td><td>【慣②】国名や行きたい場所を表す語句や表現を書き写している。
（ワークシート，振り返りカード）</td></tr>
<tr><td colspan="4">★【めざす子どもの姿】
・語順や文字の高さなどを意識しながら，丁寧な文字で，自分が行きたい場所とその理由を表す文を書いている。
I want to go to Tokyo.　I want to see Tokyo Sky Tree.</td></tr>
<tr><td rowspan="3">まとめ</td><td>○本時の活動をふり返る。
・振り返りカードを書く。
・振り返りを交流する。</td><td>◇児童が相手に伝わりやすい工夫を考え，お勧めの旅行先を紹介したり，そのやり取りを通して考えたことを書いたりすることができたことなどを評価する。</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">★【目指す児童のふり返りの姿】
・自分のお勧めの旅行先について，相手に選んでもらえるように，特におすすめのところを強く言ったりできた。○○さんの話し方は，ジェスチャーもつけてよく伝わった。
・今までに学習した，You can ～. や It’s ～. を使うと，いろいろなことをお勧めしたり，感想を言ったりすることができることが分かった。今度は広島県についても紹介したい。
・カードを見て，小文字の高さに気を付けながら，自分の行きたいところについて書くことができた。</td></tr>
<tr><td>○挨拶をする。</td><td></td><td></td></tr>
</table>

（４）板書計画


Today's goal「おすすめの旅行先」を紹介しよう
Wednesday
November
20th
sunny
(絵カード)
指導者の
パンフレット
（拡大したもの）
旅行先
(絵カード)
is nice!
You can
see
eat
buy
It's
They are
形容詞
(絵カード)
Where do you want to go?
I want to go to
旅行先
(絵カード)
Why?
I want to
see
eat
buy